



第4回

平成30年8月25日(土)

中堅教員サポート塾



8月25日(土)に第4回中堅教員サポート塾を行いました。全4回の開催で今回が最終の研修。受講生の皆さんは暑さに負けず意欲的に取り組んでいました。

講話・演習 「異校種の連携の在り方について」

はじめに、異校種連携の必要性について考えました。次に、各校種の特徴や異校種連携の現状について説明がありました。

演習では異校種連携のためにできることについてグループで話し合いました。グループ編成も異校種で行ったため、様々な意見を聞くことができました。



講話・演習 「キャリア教育について」



まず、キャリア教育の定義や千葉県の現状、また進路指導とキャリア教育の違いについて説明がありました。

演習では、キャリア教育で身に付けさせたい力について意見を出し合い、それを身に付けるための取組について考えました。また、それぞれの取組についてのよい点や課題について、熱心に話し合いが行われました。

参加者の声

キャリア教育については、今まで自分が思い込んでいたものが狭い視野だったと痛感しました。もっと視野を広げて今後考えていきたいと思いました。

特別支援学校の先生のお話がとてもためになりました。また、異校種交流、キャリア教育という普段は各学校で決まりきった形で行われているものも私たち教員の工夫次第で変えていけそうだとポジティブな考えを持つことができました。



異校種の先生方と多くの情報交換を行うことができ、大変有意義なものになりました。特に特別支援学校はセンター的機能を発揮し、積極的に交流を呼びかけていかなければならないと感じました。



本校では今年、近くの小・中学校と合同でプロジェクトを展開し、今年の文化祭で発表します。連携は準備等大変ですが何かしら継続していきたいです。